



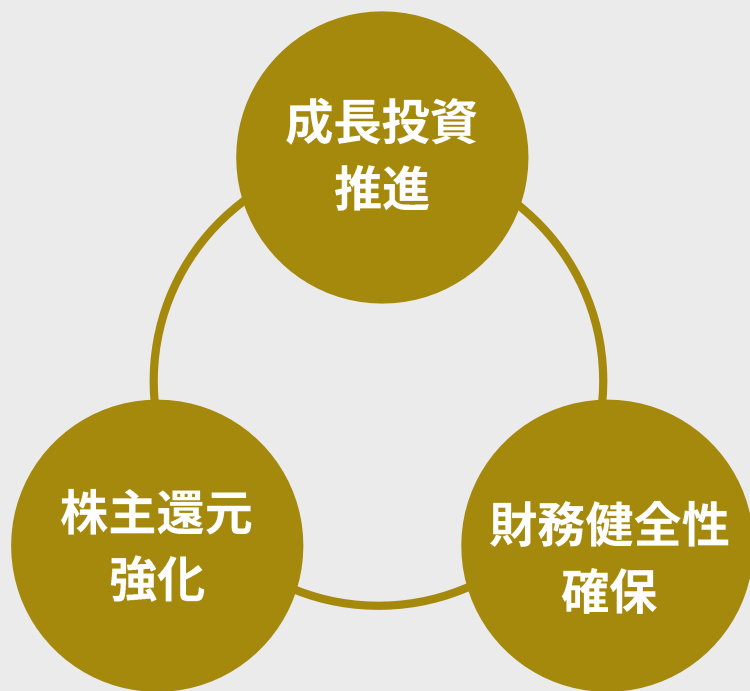
株主還元方針について

株式会社ヴィス

東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード5071

成長投資、財務健全性の確保、株主還元の最適なバランスの実現を目指す。

最適なバランスを実現



成長投資

- 中計（VISION2027）期間で最大40億円の投資
- 買収規模：10～20億円（1件あたり）
- EV/EBITDA倍率：8倍まで・原則自己資金にて実施
- 人的資本投資（採用・教育・エンゲージメント向上）

株主還元強化

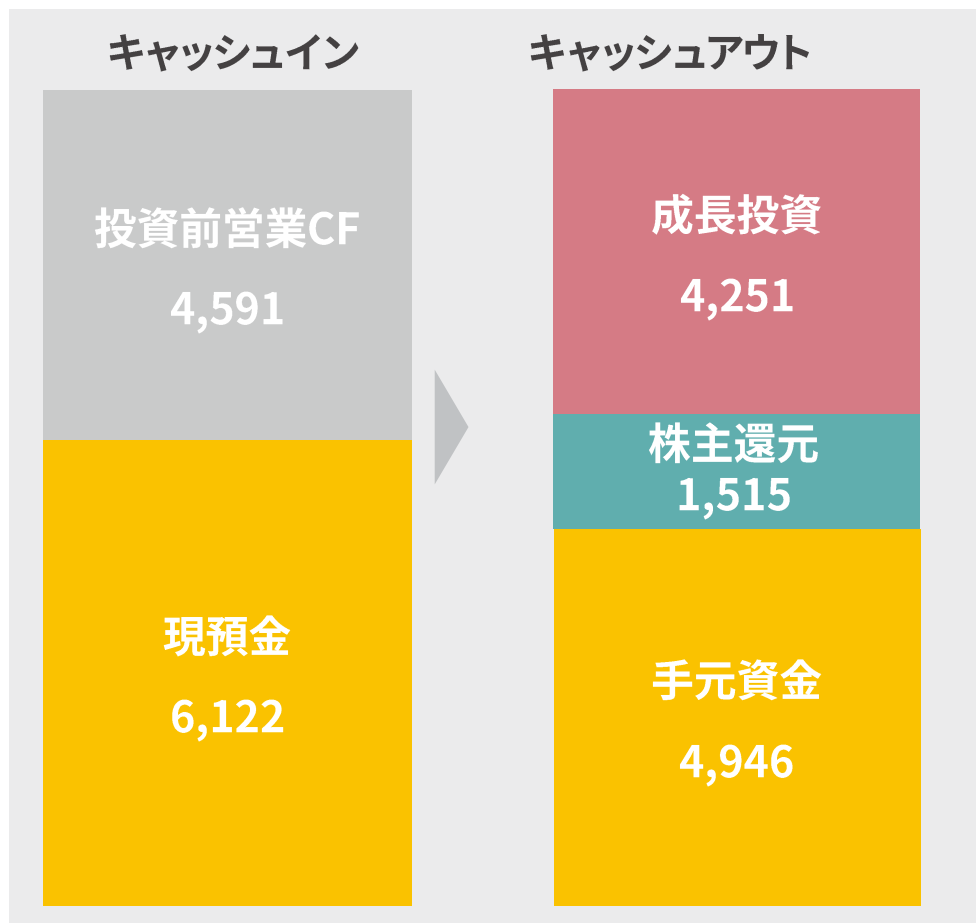
- 累進配当採用
- 配当性向引き上げ（30% → 40%）

財務健全性確保

- 現預金水準の適正化（手元流動性比率3ヶ月分）

手元資金の適正化により、 キャッシュアロケーションを行い、株主還元の強化と成長投資を推進

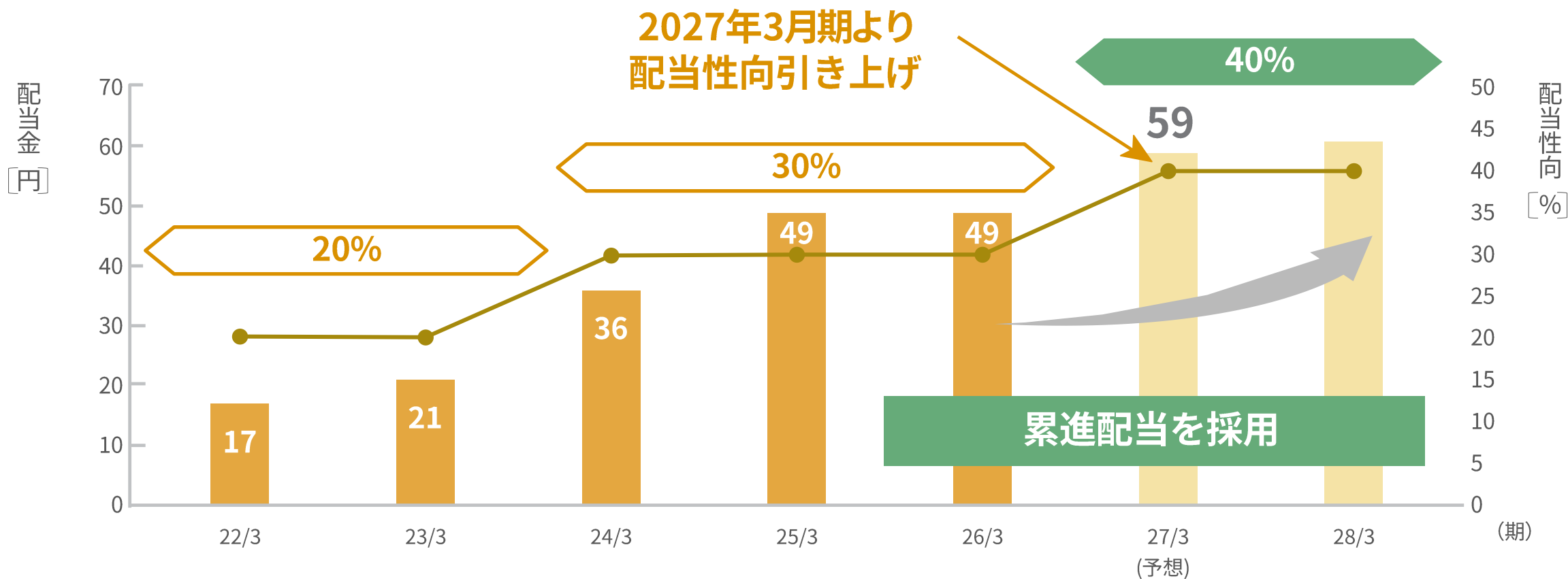
中計3年間 (FY2025～FY2027) の資本戦略



中計期間戦略	FY2025進捗
成長投資 - 戦略的なM&A (最大40億円) - 人的資本投資	- 経営陣による直接精査を徹底し、ソーシング体制を強化 - 生成AI活用など内部投資を加速
株主還元 現預金水準を適正化し、株主還元を強化	- 配当性向の引上げを決定 30%→40% - 累進配当採用

配当方針

累進配当の採用と配当性向の引き上げ（30%→40%）により
1株当たり配当金は59円を予想



株主優待制度を導入

株主優待制度を導入し、当社株式への認知と投資魅力を高め、株主様との対話強化を目指す。

対象

毎年**9月末**現在の当社株主名簿に記載された、**200株（2単位）以上**保有の株主様※初回は2026年9月末日の株主様が対象となります。

デジタル優待制度

多彩な交換先

電子マネー、ポイント、各種商品、サービス等

共通コイン「WILLsCoin」

他社のポイントと合算でき、宿泊券やふるさと納税等、より幅広いラインナップから選択可能

デジタル完結

特設サイトでいつでもどこでも交換可能

還元スケジュール

中間優待と期末配当の年2回還元により、投資家様への利益還元と中長期的な安定保有の促進を図る。



株主優待ポイント表 (1ポイント≒ 1円相当)

保有株式数 (9月末日現在)	株主優待ポイント数	総利回りシミュレーション (※2026年8月31日時点での終値で算出)	進呈時期
200株～299株	1,000pt	4.69%	毎年11月頃 (予定)
300株～399株	3,000pt	5.05%	
400株～599株	4,000pt	5.05%	
600株～799株	6,000pt	5.05%	
800株～999株	8,000pt	4.95%	
1,000株～1,499株	12,000pt	5.20%	
1,500株以上	35,000pt	6.02%	

※ポイントの次年度繰越はできません。

※各レンジの最低保有株式数で計算した場合（1,500株以上であれば、1,500株）を前提で想定しており、利回りを担保するものではありません。

※配当利回りを1株あたり59円予想で計算しております。

株主優待制度を通じた株主基盤の拡充と 中長期的な企業価値の向上を目指す

期待できる効果

株価対策

実質的な総還元利回りの向上による、ダウンサイド・リスクの抑制と
株価の下落耐性を形成

流動性向上

累進的な優待設計による複数単元保有の促進と、市場流動性
（売買代金）の活性化

ボラティリティ 低下

安定的な個人投資家層の拡大を通じた、株価形成の安定化と
ボラティリティの低減

エンゲージメント 対話強化

株主専用プラットフォームを通じた対話の深化、およびIR情報の適時
提供によるエンゲージメント強化

時価総額300億円到達まで個人投資家をターゲットとし、流動性向上と認知拡大施策により、市場における投資対象としての魅力を最大化。

重点施策（IR要素）

現状の課題とターゲット

機関投資家の参入障壁
(時価総額/流動性の不足)

個人投資家層の強化
(認知・ファン化・安定保有)

株主還元の強化
(配当方針・優待)

個人投資家向け説明会の拡充
(Web・対面での対話強化)

メディア露出の強化
(経営理念の理解浸透)

期待される成果

株主数・売買高の増大
(流動性の壁を突破)

時価総額300億円達成
(機関投資家の参入条件)